

(仮称) 糸満市物流団地等造成事業に係る

計画段階環境配慮書

平成 31 年 4 月

糸満市土地開発公社

はじめに

糸満市においては、国道 331 号豊見城道路・糸満道路が開通し、那覇空港や那覇港へのアクセスが高まったことや、国際物流拠点産業集積地域に指定されていることなど、物流の利便性が高い地域となっており、企業からの事業用地取得に関する問い合わせが増加しています。しかしながら、糸満工業団地の用地はすでに完売しているなど、その企業ニーズに対応できていません。

このため、第 4 次糸満市総合計画（後期基本計画）における定住促進、雇用の拡大と安定、産業振興に関する取り組みとして、また、沖縄 21 世紀ビジョンの実現に向けた各種県施策との連携・支援を通じ県経済の発展に資することを目的とした取り組みとして、新たな産業の受け皿となる用地確保の可能性や、当該用地への生産性・雇用吸収力の優れた企業誘致の可能性について調査、検討を進め、その具体像を明らかにすることを目的として、平成 30 年 5 月に糸満市により「糸満市土地利用（真栄里地区）基本構想」が策定されました。

この度、糸満市土地開発公社は糸満市より依頼を受け、糸満市真栄里地区において 4～6 年後の分譲開始を目標に真栄里地区に物流団地と公共交通ターミナル等を整備する基本計画の作成に着手しました。本事業は沖縄県環境影響評価条例（以下「条例」という。）に規定する対象事業（土地の造成を伴う事業）の規模要件に該当することから、同条例第 4 条の 3 に基づき「計画段階環境配慮書（以下「配慮書」という。）」を作成し、同条例第 4 条の 4 に基づき配慮書を公告・縦覧する運びとなりました。

配慮書は、環境影響評価の手続きの中で最初に実施するものであり、事業を実施する際に、重大な環境影響を回避・低減するための考え方を示したものです。

事業者と致しましては、上記について、今後、住民の皆様、関係行政機関のご意見を賜りながら、沖縄県環境影響評価条例の手続きを適切に進める考えです。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 31 年 4 月
糸満市土地開発公社

本書に掲載した地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用したものである。(承認番号 平 30 情使、第 1016 号)

本書に掲載した地図を第三者が複製する場合には、国土地理院長の承認を得ること。

目 次

第 1 章 配慮書事業者の氏名及び住所	1-1
第 2 章 配慮書対象事業の目的及び内容	2-1
2.1 配慮書対象事業の名称	2-1
2.2 配慮書対象事業の種類	2-1
2.3 配慮書対象事業の目的	2-1
2.4 事業実施想定区域	2-2
2.5 配慮書対象事業の規模及び内容に関する事項	2-6
2.5.1 配慮書対象事業の規模	2-6
2.5.2 配慮書対象事業の内容	2-7
2.6 配慮書対象事業に係る工事計画の概要	2-9
2.7 配慮書対象事業計画の背景、検討経緯及び必要性	2-9
2.7.1 配慮書対象事業計画の背景及び経緯	2-9
2.7.2 配慮書対象事業計画の必要性	2-13
2.7.3 上位計画との関連性	2-14
2.7.4 環境分野の計画との関連性	2-17
第 3 章 事業実施想定区域及びその周囲の概況	3-1
3.1 社会的状況	3-3
3.1.1 行政区画	3-3
3.1.2 人口	3-5
3.1.3 産業	3-7
3.1.4 土地利用	3-13
3.1.5 環境保全についての配慮が特に必要な施設の状況	3-25
3.1.6 水利用	3-29
3.1.7 交通	3-38
3.1.8 環境整備	3-49
3.1.9 環境法令等の指定、規制等	3-51
3.2 自然的状況	3-99
3.2.1 大気環境	3-99
3.2.2 水環境	3-120
3.2.3 土壌及び地盤環境	3-136
3.2.4 植物、動物及び生態系	3-150

3.2.5 景観	3-167
3.2.6 人と自然との触れ合い活動の場	3-171
3.2.7 歴史的・文化的環境	3-173
3.2.8 一般環境中の放射性物質の状況	3-180
第4章 計画段階配慮事項ごとに調査、予測及び評価の結果をとりまとめたもの	4-1
4.1 計画段階配慮事項の選定	4-1
4.1.1 本事業における環境配慮の考え方について	4-1
4.1.2 主な事業特性	4-4
4.1.3 主な地域特性	4-4
4.1.4 影響要因及び環境要素の抽出	4-4
4.2 計画段階配慮事項に関する調査、予測及び評価の手法	4-16
4.3 計画段階配慮事項に関する調査、予測及び評価の結果	4-17
4.3.1 陸域生物	4-17
4.3.2 生態系	4-32
4.3.3 歴史的・文化的環境	4-38
4.3.4 開発配慮箇所(案)	4-49
4.3.5 開発配慮箇所(案)を考慮した基本構想の発展的見直しの方向性	4-56
4.4 総合評価	4-60
4.4.1 環境影響の検討結果	4-60
4.4.2 環境影響の回避・低減・代償に向けた今後の検討の方向性	4-64